

# 西郷

1月号

広報にしごう

January 2019 No.577



さわやか高原公園都市

 Nishigo Public Relations

新年明けましておめでとう  
ございます。輝かしい新春を  
迎え、謹んでお祝いを申し上げ  
ますとともに、平成三十一年  
が村民の皆様にとりまして  
幸多き年となりますよう心よ  
りお祈り申し上げます。

さて、今年、平成三十一年  
は、改元が予定され平成最後  
の年となります。平成という  
時代は、戦後の高度経済成長  
期を経て豊かな時代となった  
昭和後期の流れを受けて、前  
半は比較的穏やかな時代であ  
ったと思われれます。しかし、  
後半になりますと世界的な経  
済危機による日本経済の低迷  
に加え、本村を含む東北地方、  
とりわけ福島県にとっては未  
曾有の大震災に見舞われるな  
ど、それまでの平穏な時代が  
一変し、試練の時代となって  
しまいました。

また、日本は、他の先進国  
に例を見ないスピードで少子  
高齢化が進むなど、前途多難  
な時代へと向かいます。こう  
した状況は、地理的条件等に  
恵まれ今日まで人口増加が続  
く本村においても例外ではな  
く、今後は、出生数の減少、  
生産年齢人口割合の減少など  
縮小社会へと向かうことは避  
けられないものと思われれます。

新年あけましておめでとうご  
ざいます。村民の皆様におか  
れましては、輝かしい新春を  
お迎えのことと、心よりお慶  
び申し上げます。また、日頃  
より議会活動に対し多大なる  
ご理解とご協力を賜っており  
ますことに対し厚く御礼を申  
し上げます。

さて、顧みますと、昨年も  
全国各地で大規模な水害や  
地震が相次いだほか、観測史  
上の記録を更新し続けた異常  
な猛暑など様々な出来事があ  
り、普通というものの有り難  
さに感謝した一年となりました。  
そのような中、東京電力第  
一原子力発電所事故からまも  
なく8年が経とうとしており  
ます。除染対策や健康被害対  
策、風評被害の払拭など、あ  
のとき突きつけられた課題は  
途方もなく大きく、村の将来  
が左右されるほどの大きな問  
題でありました。

く、今後は、出生数の減少、  
生産年齢人口割合の減少など  
縮小社会へと向かうことは避  
けられないものと思われれます。

こうした難しい問題が多々  
あるなか行政は少しも休む暇  
はなく、むしろそうした時代  
だからこそ進めなければなら  
ない施策もあります。子育て  
・教育などの、次代を担う  
人材づくりのための事業など  
は、まさに、これに当たると  
考えております。村では、本  
村の未来を担う子どもたちを  
生み、育てるための事業とし  
て、待機児童の解消に向け、  
保育園の建設・運営の支援を  
しておりますが、本村で生ま  
れ、育った子どもたちは、必  
ずや未来の西郷村を背負い、  
支えていく、大きな力となっ  
てくれるものと確信しており  
ます。

さて、私は、昨年三月から  
村政を預かることとなりまし  
たが、スタートを切るや今年  
に改元を迎えるなど、まさに  
時代の節目に立ち会うことと  
なりました。来るべき新時代  
は、「縮小社会」という言葉に

県南地域における勢いのある  
村として高い評価を得ており  
ます。

こうした状況の中、わが国  
の長寿が世界的にも上位とな  
る一方で、高齢者の健康と日  
常の利便性の向上が豊かな地  
域社会の鍵となっております。  
同時に、少子化も深刻さを増  
し、経済活動を担い国の原動  
力となるべき若い世代や子ど  
も達をどう支援していくのか  
が、村づくりの要となっております。  
ります。これらのことについて、  
住民の目線で見、審議し、施  
策へと結ぶことが、住民の代  
表者たる私たち村議会の使命  
だと考えております。

村では、人口を維持し持続  
可能なむらづくりを進めてい  
くために、喫緊の課題である  
地方への人の流れ、若い世代  
の就労、結婚、子育ての希  
望の実現、地域の特性に応  
じた地域課題の解決を図るべ  
く、多面的・多角的に捉えた  
様々な施策が立案され、その  
取り組みが進められておりま  
す。村議会としても、こうし  
た取り組みを見守り、使命感



西郷村長  
高橋 廣志

象徴されるよう人口減少社会  
であり、行政においてもそれ  
に伴う財源不足など、決して  
平穏な時代とはいかず不自由  
と工夫の時代になるものと思  
われます。行政目的を達成す  
るため最も重要なことは、村  
民の皆様との「協働のむらづ  
くり」の精神であり、皆様と  
手を携えることだと考えてお  
ります。

本村発展のため、村民の皆  
様方の声を聞き、手を携えな  
がら職員共々渾身の努力をす  
る覚悟でありますので、皆様  
には昨年にも増してご指導、  
ご鞭撻を賜りますようお願い  
を申し上げます、年頭のごあいさ  
つと致します。

をもって本村の振興発展のた  
めに一層努力をしてまいり所  
存でありますので、皆様には、  
引き続き議会に対する力強い  
ご支援を賜りますよう切にお  
願い申し上げます。

結びに、皆様のご多幸を心  
から祈念申し上げます、新年のご  
挨拶とさせていただきます。



西郷村議会議長  
白岩 征浩

# 行政評価

村では、平成30年度から外部委員で構成する行政改革推進委員会により、村の政策がどのように進んでいるかの評価・検証に取り組んでいます。

平成29年度に実施した事業の評価がまとめられ、報告書が村長に提出されましたのでお知らせします。

## 政策の進み具合をチェック

行政評価ってなに？

**行** 政評価とは、村が実施している施策や事務事業について「使われた資源に対してどのくらい成果を上げられたのか」を成果指標を用いて分析・評価することによって、行政サービスの改善・向上につなげていくものです。

村では、「施策評価」と、施策を具体的に実現する手段である事務事業について評価する「事務事業評価」を実施しています。

行政評価の目的は？

**西** 郷村では総合振興計画を策定し、村が目指す姿を定め、行政運営の基本方針としています。行政評価を導入した目的は、総合振興計画を着実に推進するための進行管理の手段とすることや村民の皆様への説明責任、さらには職員の意識改革を図ることにあります。

外部評価の基準は？

**外** 部評価は、施策目標の達成度、課題認識、総合評価を視点として、外部評価結果をまとめていきます。

① **施策の指標及び目標値の妥当性**  
各施策における指標、目標値の妥当性を検証する。

② **進捗状況**  
内部評価の妥当性を検証することを基本とし、それを踏まえて施策の進捗状況を次の4段階の区分で評価する。

A 計画以上に進捗しており、このまま継続して事務事業を推進する。  
B ほぼ計画どおり進捗しており、継続して事務事業を推進する。  
C 目標を下回る要因の分析と施策の見直しを要する。  
D 目標を大きく下回る要因の分析と施策の見直しを要する。

③ **提言等**  
施策とそれを構成する事業の関連性について、進捗管理の視点からは一歩踏み込んだ形で、「必要性」「有効性」などの視点からは意見を内部評価の指摘事項等及び提言等として取りまとめる。

外部評価結果は？

**結** 果につきましては、各目標ごとに「むらづくり指標及び目標値について概ね妥当である」「ほぼ計画どおり進捗しており、継続して事務事業を推進する」との評価となりましたが、その他内部評価への指摘や提言等もありましたので今後、評価結果を踏まえて総合振興計画の目標達成に向け、次年度以降の予算や事務事業の見直しに反映させていきます。

### 『住民と行政のかけ橋を目指して』

西郷村行政改革推進委員会  
会長 藤原 一哉

皆さんがご負担している税金の使い道は、行政サービスです。このサービスの内容は、皆さん方の意見が反映される必要があります。行政側は、サービス提供に際して改善や工夫を重ね、住民側は日々の生活やボランティア活動、村長・議員の選挙などで行政のあり方を考えてきました。今までも、議会議員や監査の方々から行政評価をされてきましたが、今日では、より住民目線で行政のあり方をチェックする事が求められています。

今回の外部評価が、行政のあり方にさらに関心を持っていただく一つのきっかけになれば幸いです。



▲ 藤原会長（左）から副村長へ報告書を提出

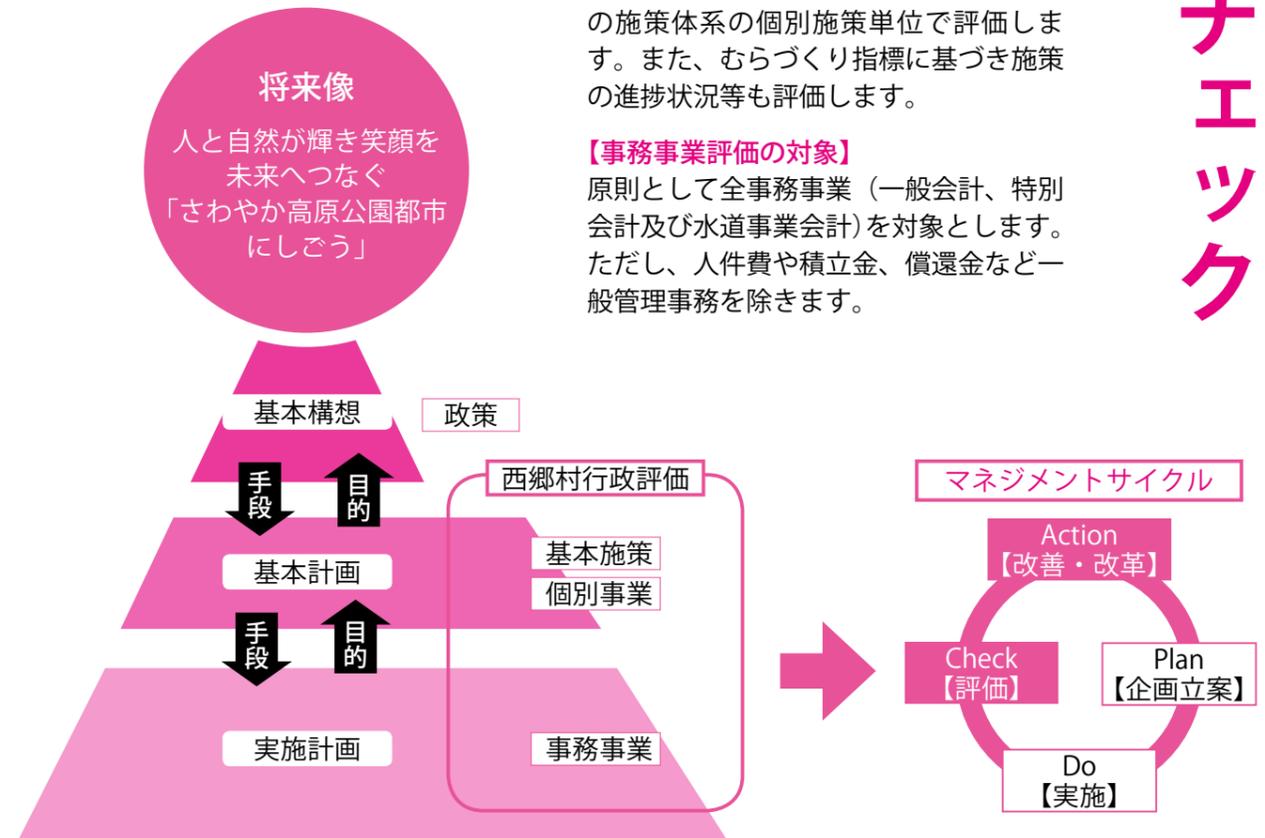
外部評価対象事業		
基本目標	分野	基本施策名
1	子ども・子育て・少子化対策	子育て支援の充実
2	教育・文化・スポーツ	教育環境の整備
3	産業・観光・交流	農林業の振興 観光・交流の活性化
4	都市基盤	道路・公共交通の整備
5	保健・医療・福祉	高齢者福祉の充実
6	環境保全	資源循環型社会の推進
7	防災・防犯	防災対策・消防体制の充実
8	行財政運営	持続可能なむらづくりの推進



**評** 価対象が偏らないようにするため、それぞれの基本目標から1施策を委員会を選定し、評価を行うこととしました。今年度は、基本目標3から2つの基本施策を選定したため9施策を対象としています。

外部評価の対象事業は？

### 西郷村の総合計画体系



#### 【施策評価の対象】

西郷村第四次総合振興計画前期基本計画の施策体系の個別施策単位で評価します。また、むらづくり指標に基づき施策の進捗状況等も評価します。

#### 【事務事業評価の対象】

原則として全事務事業（一般会計、特別会計及び水道事業会計）を対象とします。ただし、人件費や積立金、償還金など一般管理事務を除きます。

### 【西郷村行政改革推進委員会】

村民、団体代表、学識経験者など9人の外部委員で構成。※平成29年度外部評価の詳細については、村のホームページでご覧いただけます。



▲ 外部評価の様子

## 📖 ブックフェスに携わる人

ブックフェスの開催には図書ボランティアをはじめ、たくさんの方が携わりました。  
「一本が好き」もっと多くの人に本に触れてもらえるよう、その思いを形にしました。  
「見て、聞いて、全身で楽しむ」場を作る人は、誰よりも自分自身が楽しんでいきます。



～裏方として～  
📖 図書ボランティア  
きりゆう あきら  
桐生 昭 さん



～読み聞かせ～  
📖 子ども司書  
菊地 真維 さん (右)  
片野 真子 さん (左)



～紙芝居～  
📖 西郷村老人クラブ連合会  
橋場 八代子 さん

私は今年の6月に村の「図書ボランティア養成講座」を受講して、夏から図書ボランティアを始めました。

小さい頃からずっと本が好きで、今もかかさず読んでいます。本は、いろいろなことを教えてくれます。だから、本への恩返しのような気持ちで、何か本に携われたら、という想いで図書ボランティアを始めました。

西郷村図書室で行っている読み聞かせ会やイベントは、玉手箱のようなもので、裏方の私たちもフタを開けるのが楽しみです。飾りつけなどの準備をしていますが、当日、子どもたちがどんな反応を見せてくれるのか、楽しみにしながらやっています。

村の子どもたちが少しでも本を好きになってくれるような「きっかけ作り」のお手伝いをしていけることが、今の喜びです。

本が好きで、本に関わることをやってみたくて参加しています。お母さんも本が好きなので、一緒に図書ボランティアをしています。

子ども司書は、いろんなイベントにお手伝いとして参加できるので、すごく楽しいです。この前の「きもだめしおはなし会」では、おばけの格好をして小さい子たちを驚かさずお手伝いもしました。

今日のブックフェスでは、「クリスマスアイテムの手作り体験ブースのお手伝い」と「読み聞かせ」をしました。

読み聞かせをするのは今日が初めてではないけれど、少しだけ緊張しました。でも、楽しんでやることができて良かったです。

図書室に来る友だちが増えたと良いなと思います。

「かっぱのすりばち」という物語は、埴町に住む方が語り継ぐために、佐藤修さん(元熊倉小学校長)が創作した昔話です。2012年には短編アニメーションにもなっていますが、昨年、私たち老人クラブで紙芝居にしました。

老人クラブには様々な経験を持つ方がいて、油絵をやっていた方が絵を描いてくださり、大工さんが紙芝居の収納ケースを作ってくれました。何度も練習や講演を重ね、その度に役に入り込み、今ではみなさんがすっかり役者さんのように楽しくお芝居をしています。

また今回のイベントは、幼稚園保護者による出し物や、絵手紙サークルのしおり作りなど、手作りの良さ、物を作ってみることの面白さを感じる貴重な場でした。世代を超えた交流ができるのは、本当に素晴らしいことですね。

📍 中央公民館 ☎ 25-2755



11月23日、第2回となる「にしごうブックフェス」(主催:西郷村中央公民館)が文化センターで開催されました。  
今年、西郷村老人クラブ連合会のみなさんが制作した紙芝居「かっぱのすりばち」の読み聞かせのほか、子ども司書による読み聞かせ、村立西郷幼稚園の保護者によるペープサート(紙の人形劇)が行われました。  
また、今回のフェスは「見て、聞いて、全身で楽しむ」をテーマに据え、福島大学共生システム理工学類の増田正教授によるモーションキャプチャの科学実験や国立那須甲子青少年自然の家による早起き体操など、多彩なステージが用意されました。  
ステージ以外にも、昨年好評だった「だるまの絵付け体験(渡辺だるま)」や「勾玉づくり」、絵手紙サークルの「しおり作り」などの体験コーナーを、子どもたちが楽しんでいました。



# 大切なもの、守れますか？

## 自然災害から自分の命を守る

福島県南建設事務所では、集中豪雨等による洪水や土砂災害等の自然災害から自分の命を守るための知識を身につけることを目的として、子どもたちに出前講座を行っています。

平成30年は、台風や前線の影響による大雨が例年以上に多い一年となりました。

特に7月に発生した「平成30年7月豪雨」では、西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨が降りました。この影響

で、河川の氾濫、浸水害、土砂災害等が発生し、多数の死者、行方不明者が出ました。また、全国各地でも断水などライフラインに被害が発生したほか、鉄道などの交通障害も多発しました。

近年は全国的に「集中豪雨」や「局地的大雨」による災害が注目され、村でも防災無線やメールマガジンなどで警戒の呼びかけを行い、みなさんが自然災害から安全に身を守るよう対策を行っています。

11月29日、米小学校で5年生を対象とした「防災教育出前講座」が行われ、子どもたちは模型を使ったシミュレーションや講師の話に集中して耳を傾け、自身や家族の大切な命を守るために必要なことを学びました。



## 災害時の3つの助 自助・共助・公助

災害が発生した際には、3つの助「自助・共助・公助」が大切であると言われています。

**自助**…自分で自分を守ること

**共助**…家族や地域で助け合うこと

**公助**…行政による救助・支援

防災の基本となる「自助」、「公助」だけでは、多発傾向にある大規模な災害には対応しきれないことから、地域での支え合いである「共助」の重要性が大きくなります。

今回の学びを通して、子どもたちは助け合うことの大切さを改めて認識しました。

## 自然災害から大切なものを守るために学んだこと

講師の方の説明を真剣な眼差しで聴いていた子どもたちから、様々な感想がありました。

▽講師の先生の説明のほか、DVDで実際に起きた災害の映像を見て、改めて水災害の恐ろしさを知りました。

▽「土石流」「がけ崩れ」のシミュレーションを模型を使って見せてくれたので、土砂災害が起きた時の砂防ダムの働きや効果の違いがよく分かりました。

▽雨が多く降ってきた時の避難のタイミングや、川で遊ぶ時にどのような点に注意するべきか、学ぶことができました。

▽村のハザードマップをよく見て、本当に安全な場所を知り、そこに避難できるように、普段からしっかりと準備をしたいと思います。

▽山の近くに住んでいる友だちにも、危険が迫っている時に正しい判断をして避難できるように呼びかけたいです。

▽災害の時は、周りの状況を見ながら避難したり、家族や近所の方にも声をかけたりして、安全を確保したいです。



# 動物は愛情と責任を持って飼いましょう

## 犬の適正飼養について

- 生後 91 日以上の犬は、登録と、年 1 回の**狂犬病予防注射**を受けさせ、鑑札と注射済票は、犬の首輪等に必ずつけましょう。
- 飼い犬を迷子にさせないでください。リードや首輪の点検を定期的に行い、万が一のために**迷子札**もつけましょう。
- 犬の散歩の際は、**必ずリードをつけ、フンは持ち帰り**ましょう。
- 日常のトラブルを防ぐため、**正しいしつけ**をしましょう。

## 猫の適正飼養について

- 猫の「室内飼い」をすすめています。交通事故、病気、迷子、近隣へのフン尿の被害を防ぐため、また、災害時に同行避難ができるよう、**室内で飼**いましょう。
- 飼い猫を迷子にさせないよう、**迷子札**をつけましょう。
- 野良猫に餌を与えた結果、不幸な子猫が生まれるケースが増えています。**野良猫に餌を与えている方は、その猫の管理者（飼育者）となります。**猫に不妊去勢手術を受けさせ、フン尿の後始末は管理者が責任を持って行い、まわりに迷惑をかけないようにしましょう。

## 動物を飼う際に行っていただきたいこと

- 不幸な子犬や子猫を増やさないために、不妊去勢手術を受けさせましょう。
- ペット用の避難用品（キャリーバッグ、フード、水、トイレ用品など）を平常時から準備しておきましょう。
- 犬や猫が逃げたしまったら、動物愛護センター、市町村役場、警察へ連絡をしましょう。

## 新しい飼い主さんを募集しています

動物愛護センターでは、保護された犬や猫を愛情と責任を持って飼養できる方へ譲渡しています。譲渡を希望される方は、動物愛護センターまでご連絡ください。

問 福島県動物愛護センター ☎ 024-953-6400

## 西郷村メールマガジンでペット情報を配信します

平成30年8月1日のメールマガジンリニューアルに伴い、新たにペット情報の配信を開始しました。村のメールマガジン登録の際に、ペット情報の配信を選択していただくと、村内で迷子になった犬や猫の保護情報や、狂犬病予防注射・畜犬登録のお知らせ等がメールで届きます。

登録はこちらから <https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=nishigo&task=regist> QRコード →   
 ※ 登録が完了しても「登録完了メール」が届かない場合は、迷惑メール設定等をご確認ください。

問 総務課広報統計係 ☎ 25-1112

# 議会中継をスマートフォン・タブレットで ご覧いただけます

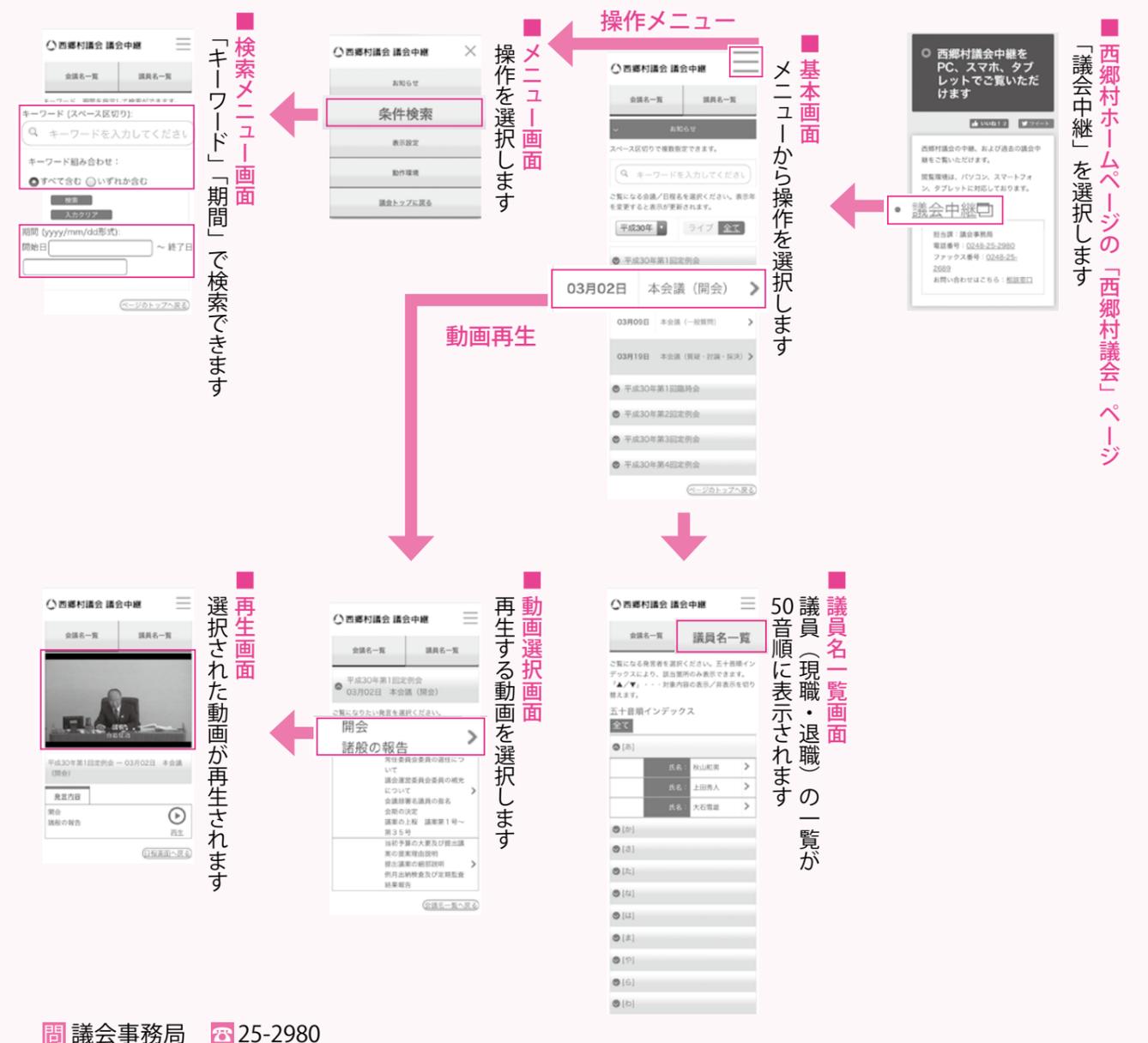
西郷村議会では、みなさまに議会を身近に感じていただくため、本会議の様子をインターネットで、配信しています。これまではパソコンのみで視聴が可能でしたが、平成30年第4回定例会より、スマートフォンやタブレットでもご覧いただけるようになりました。なお、通信料は利用者負担となります。

## どなたでも見られます

村ホームページにある「議会中継」のリンクから、誰でも簡単に見ることができます。なお、議会中継のホームページアドレスが変更となりましたので、「お気に入り」に登録されている場合は、変更をお願いします。

## 生中継と録画中継をご覧いただけます

本会議の開催時には生中継を、生中継終了から約10日後に録画中継を見ることができます。また、録画中継はおおむね過去3年間の映像を見ることができます。





## さむくても みんなでもちつき たのしいな

お正月に食べるものといえばおもち。幼稚園・保育園では、11月から12月にかけて一足先にもちつきが行われ、園児は寒さにも負けず、先生や地域の方と一緒に西郷村産のもち米を使って、おもちをつきました。

おもちを丸めるときには、つきたてのおもちのやわらかい感触を楽しみながら、きれいに丸めることができました。あんこやきなこ、納豆など、いろいろな種類のおもちが出来上がり、みんなとてもおいしそうに味わっていました。

### 川谷保育園 (11/20)



### 村立西郷幼稚園 (11/30)



### みずほ保育園 (12/5)



### まきば保育園 (12/12)



### キビタンとあそぼう (12/13 学校法人西郷幼稚園)

キビタンが学校法人西郷幼稚園にやってきて、みんなでキビタン体操をしました！



### 冬休みを有意義に～冬休み防災無線放送～

児童・生徒、地域の方々に向け、健全で有意義な冬休みを過ごせるように、村内児童が防災無線で呼びかけをします。

○ 児童  
しだら まさとし  
 設楽 昌舜さん (羽太小学校 6年)

○ 期間  
 12月22日(土)～1月7日(月) 16時から  
 本放送の収録は11月29日に行われ、設楽さんがはっきりとした口調で原稿を読み上げました。児童・生徒の皆さんは、冬休みを安全に楽しく過ごしましょう。



▲はっきりとした口調で収録する設楽さん

### 図書室の充実を～白河信用金庫 寄付～

一般財団法人白信育英会の「青少年健全育成のためのスポーツ・教育・文化活動の支援事業」の一環で、「西郷村中央公民館図書室の蔵書の充実を図る」ことを目的として、図書購入費50万円の寄付をいただきました。

11月9日に村長室で行われた贈呈式には牧野富雄理事長、岡部源一副理事長らが出席し、村の子どもたちや村民のみなさんが本を通して豊かな心を育むことを願い、村長に目録を手渡しました。



▲目録を村長に手渡す牧野理事長 (中央)

### 降雪に備えて～除雪隊講習会～

12月4日、西郷村歩道除雪隊の講習会が川谷除雪倉庫で開催されました。

今年が初めての方や毎年参加されている方を含め、多くの参加者が、除雪機を安全に操作する方法を学びました。

歩道除雪隊は、村内の通学路等を除雪し、安全・安心な歩行空間を確保するために、行政区やボランティア団体のみなさんが参加しています。今年で5年目を迎え、参加団体数も過去最大の17団体となりました。子どもたちの安全を守るため、ご協力ありがとうございます。



▲講習会に参加した除雪隊のみなさん

### 美しい桜並木を守るため～建設業組合ボランティアによる剪定～

11月19日から22日の4日間、西郷村建設業組合のみなさんが、台上地区の桜の木の剪定を行いました。

桜は「てんぐ巣病」という病気にかかると、枝が異常発生してしまい、やがて枝は衰弱し枯死してしまいます。病気にかかった枝は、切除する以外に有効な方法がないため、剪定する必要があります。

今回、建設業組合のみなさんが剪定してくれたおかげで、春にはまた美しい桜並木を目にすることができます。



▲高所作業車で剪定を行うボランティア

### 人権について理解を深めるきっかけに～人権作文コンテスト～

法務省と全国人権擁護委員連合会が主催する「第38回全国中学生人権作文コンテスト」入賞者の伝達表彰が、12月11日に各中学校で行われました。

村内中学生の受賞者は次のとおりです。

- ▶ 福島県大会入賞者
  - 福島民友新聞社賞 めい 遠藤 芽唯さん (西一中1年)
  - 奨励賞 きつき 小針 樹月さん (西一中2年)
  - 奨励賞 ますみ 三澤 真澄さん (西二中3年)
- ▶ 白河地区表彰者
  - 奨励賞 ここみ 小山田 心美さん (西二中1年)
  - 奨励賞 ひまり 秋山 陽万莉さん (川谷中2年)



▲入賞した西郷第一中学校の小針さん (左)、遠藤さん (右)

### 全国の舞台へ～クロスカントリーリレー研修大会激励～

12月9日に大阪・万博記念公園で開催の「日清食品カップ第21回全国小学生クロスカントリーリレー研修大会」に福島県代表として出場する小田倉小学校の選手への激励金交付式が12月4日、村長室で行われました。

交付式では、キャプテンの藤田和生さんが村長から目録を手渡されると、元気な声で「がんばってきます」と大会での健闘を誓いました。

なお、大会での結果は17位 (全50チーム) で大健闘でした。



▲激励金を交付された小田倉小学校選手のみなさん

## 税務署からのお知らせ



### ○ 申告書作成会場開設

白河税務署では、申告書作成会場を次のとおり開設します。

#### ▶ 開設会場

白河市産業プラザ人材育成センター 2 階講堂（白河市中田 140）

#### ▶ 開設期間

2月18日(月)～3月15日(金) ※土・日を除く

※ 開設前は、税務署内を含め申告書作成会場を設けておりませんので、開設期間中に上記会場をご利用ください。

#### ▶ 開設時間

9:00～16:00

※ 申告書作成会場は大変混雑し、申告書の作成に1時間以上要する場合があります。時間に余裕を持って、なるべく早めの時間帯にご来場ください。

### ○ e-Tax（電子申告）の利用が便利になりました！

平成31年1月からe-Tax（電子申告）の利用手続きが便利になり、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用して、税務署で発行を受けたIDとパスワードのみで電子申告ができるようになり、さらに、スマホでも申告書の作成ができるようになりました。

ぜひこの機会にIDとパスワードを取得して、電子申告での提出をお願いします。

IDとパスワードの発行は、本人確認書類を持参の上、最寄りの税務署の総合窓口にお越しください。

### ○ お忘れなく！マイナンバー

所得税等の確定申告書には、①マイナンバーの記載と②本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。本人確認書類の例としては、次の書類があります。

(例1) マイナンバーカード

(例2) マイナンバー通知カード（紙製）+ 運転免許証など

### ○ 医療費控除の適用を受けられる方へ

医療費控除またはセルフメディケーション税制の適用を受ける場合には、領収書の添付（提示）の代わりに、「医療費控除の明細書」の添付が必要となります。

なお、医療費等の領収書は、自宅で5年間保存する必要があります。

☎ 白河税務署 ☎ 22-7111（代表）（音声案内で「2番」を選択してください。）

※税金に関する一般的なご相談は、「1番」を選択してください。

## 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業（第2回）

この事業は、在宅で生活する高齢者や身体障がい者の方の寝具類の衛生向上を図り、居宅生活での就寝の快適化と健康保持の促進を目的として実施しております。なお、利用の際には料金の一部を負担していただきます。

### ● 利用できる方

西郷村に住所があり、居宅する65歳以上の高齢者の方、40歳以上の重度身体障がい者の方（障がい程度が1、2級）であって、次のいずれかに該当し、家庭において寝具類の洗濯乾燥が困難な方。

#### (1) 高齢者の方

- ・要介護3以上に認定された方
- ・1人暮らしの方  
（ただし、世帯が別でも同居の方がいる場合や同一敷地内に家族が住んでいる場合は該当しません）
- ・65歳以上のみで構成された世帯の方

#### (2) 重度身体障がい者の方

- ・寝たきりの重度身体障がい者等の方
- ・1人暮らしの方  
（ただし、世帯が別でも同居の方がいる場合や同一敷地内に家族が住んでいる場合は該当しません）
- ・身体障がい者のみの世帯の重度身体障がい者の方

### ● 実施日

回収：平成31年2月14日(木)、15日(金)

納品：平成31年2月21日(木)、22日(金)



### ● 申込期限

健康推進課にある申請書に記入し、平成31年1月18日(金)までにお申し込みください。

### ● 対象となる寝具及び利用金額

区分	種類	金額
掛布団類	綿布団	210円
	羊毛布団	280円
	羽毛布団	340円
敷布団類	綿布団	210円
	羊毛布団	280円
	羽毛布団	340円

区分	種類	金額
毛布類	綿毛布	70円
	羊毛毛布	130円
	二重毛布	130円
寝巻類	丹前	130円

- ・寝具の区分ごとに各2枚までとし、合計3枚を限度とします。
- ・健康布団、特種布団類、パジャマ類は対象外です。
- ・シングル布団類のみ対象となります。
- ・対象寝具以外は自費となります。



☎ 健康推進課高齢者支援係 ☎ 25-3910

### 放送大学 4月入学生募集

放送大学では、2019年4月入学生を募集しています。

10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。

テレビによる授業だけでなく、学生は授業をインターネットで好きなときに受講することもできます。

資料を無料で差し上げていますので、お気軽にご請求ください。

- ▶ 出願期間  
第1回：12月1日(土)～2月28日(木)  
第2回：3月1日(金)～3月17日(日)

問 放送大学福島学習センター  
☎ 024-921-7471

### 介護福祉士養成科 訓練生募集

求職中の方を対象として、国家資格「介護福祉士」の取得と介護福祉業界への正社員就職を目的とした2年間の教育訓練を実施します。

- ▶ 募集コース  
介護福祉養成科

- ▶ 訓練期間  
2019年4月～2021年3月(2年間)

- ▶ 訓練会場  
県内の介護福祉士養成施設

- ▶ 受講料  
無料 ※テキスト代、保険代は個人負担  
募集期間は、1月中旬から2月末日を予定しています。受講対象者・申込方法等については、お問い合わせください。

問 福島県立テクノアカデミー郡山  
☎ 024-944-1663

### 大学通信教育合同入学説明会

公益財団法人 私立大学通信教育協会では、大学通信教育合同入学説明会を開催します。

- ▶ 開催日時  
1月27日(日) 11:00～16:00

- ▶ 場所  
仙台市中小企業活性化センター 多目的ホール

- ▶ 対象  
一般および高校生

- ▶ 内容  
各大学の相談コーナーでの説明

問 公益財団法人 私立大学通信教育協会  
☎ 03-3818-3870

### 愛知大学進学者 奨学金制度

- ▶ 奨学金名称  
2019年度山形県川西町・愛知大学 本間喜一奨学金

- ▶ 対象者  
東北六県からの入学生

- ▶ 対象学部  
愛知大学地域政策学部地域政策学科

- ▶ 支給額  
300万円給付  
(年間75万円、4年間の継続支給)

- ▶ 奨学生数  
3名以内(書類審査、面接により選考)

- ▶ 給付条件  
愛知大学在学中、3年終了時まで

に、山形県川西町にてインターンシップを2回実施すること。

問 山形県川西市まちづくり課  
☎ 0238-42-6613

問 愛知大学企画部入試課  
☎ 052-937-8112、052-937-8113

### 北方領土返還運動全国強調月間

はほまい しこたん くなしり  
歯舞群島、色丹島、国後島および  
えとろふ  
択捉島の北方四島の一日も早い返還  
実現のためには、理解と関心を深める  
ことが重要です。

2月は「北方領土返還運動全国強調月間」として、全国各地で講演会や署名活動など様々な広報・啓発活動を行います。

政府広報キャラクター「北方領土エリカちゃん」のFacebook・Twitterでは、各種イベント情報などを発信していますので、ご覧ください。

Facebook  
<https://www.facebook.com/hoppouryoudo.erika>

Twitter  
[https://twitter.com/hoppou\\_erika](https://twitter.com/hoppou_erika)

### ご確認ください 「防災タウンページ」

日頃からの備えや災害時の行動のポイントを盛り込んだ「防災タウンページ 福島県版」がNTTタウンページ(株)から発行されます。付録として「公衆電話+避難所マップ」も付いていますので、災害発生時はもちろん、いざという時に備えて確認しておきましょう。

「防災タウンページ」は、「タウンページ」と一緒に1月上旬から1月末にかけて全住戸・全事業所に届けられます。

問 タウンページセンタ  
☎ 0120-506-309

・受付 平日9:00～17:00  
・定休日 土・日・休日、  
12月29日～1月3日

### B型肝炎訴訟無料電話相談会

- ▶ 日時  
1月21日(月) 10:00～19:00

- ▶ 内容  
B型肝炎被害対策東北弁護士団が、B型肝炎訴訟について、弁護士による無料電話相談を行います。(通話料はかかりません)

- ▶ 対象  
B型肝炎患者またはそのご家族(患者が亡くなっている場合にはその相続人)

▶ 電話相談の番号  
022-721-1091、022-721-1092

問 B型肝炎訴訟東北弁護士事務所  
(小野寺友宏法律事務所)

☎ 0120-76-0152

### 予約年金相談をご利用ください

年金事務所の窓口では、相談の際に予約をお願いしています。予約していただくと、ご都合に合わせて、また、年金事務所に行く前に必要書類を確認することができ、スムーズに相談ができます。

ご自身の年金請求手続きや年金額に関する相談、ご家族が亡くなられた際の手続き等、すべての相談について受け付けておりますので、ご来所の際は、必ずご予約のうえご相談をお願いします。

○ 問い合わせおよび予約申込番号  
予約受付専用電話：0570-05-4890

白河年金事務所：0248-27-4161  
(自動音声案内5番)

※ご連絡の際は、基礎年金番号のわかる書類をご準備ください。

### 里親入門講座

- ▶ 日時  
2月4日(月) 10:00～11:30

- ▶ 場所  
郡山市中央公民館(第3・4講義室)

- ▶ 対象  
里親制度や子どもの福祉に関心のある方

- ▶ 内容  
里親制度の説明、養育里親の体験談

- ▶ 申込方法  
1月25日(金)までに電話またはメールでお申し込みください。  
(電話受付は平日8:30～17:15)

問 福島県県中児童相談所  
☎ 024-935-0611

Mail kentyuu.jisou@pref.fukushima.lg.jp

### 白河司法書士相談

白河司法書士総合相談センターでは、不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談を行っています。

- ▶ 開催日時  
1月17日(木) 13:00～16:00

- ▶ 開催場所  
須賀川市民交流センター Tette 3階

白河会場

- ▶ 開催日時  
2月7日(木) 17:00～20:00

- ▶ 開催場所  
マイタウン白河

- ▶ 予約時間(要事前予約)  
10:00～12:30、13:30～16:00  
(平日のみ)

問 白河司法書士総合相談センター  
☎ 0120-81-5539



## ニシゴーンの 情報案内板

### こころの相談会

精神保健福祉センターでは、思春期のこころの問題やアルコール・ギャンブル等の依存に関する悩みについて、精神科医師による相談を行っています。(※カウンセリング等の治療は行っていません。)

- ▶ 開催日  
1月10日(木)、24日(木)  
2月14日(木)、28日(木)
- ※ 相談は無料です。相談日の3日前までに電話でご予約ください。

問 福島県精神保健福祉センター  
☎ 024-535-3556

### 薬物関連専門相談

薬物等の乱用・依存の問題でお悩みの方に専門相談窓口を開いています。

- ▶ 開催日  
1月17日(木)、2月21日(木)  
3月14日(木)
- ▶ 時間  
13:30～16:00

※ 相談は無料ですが、お電話での事前予約が必要となります。

問 福島県精神保健福祉センター  
☎ 024-535-3556

屋根・外壁塗装リフォームは私たちに  
おまかせください!!

お見積り無料!!  
何でもお気軽に  
ご相談ください!

詳しくはホームページへ  
プロタイムス白河店 検索

プロタイムス白河店  
〒961-0856 福島県白河市新白河1丁目36 ☎ 0120-880-136

家の塗り替え・リフォーム相談の日!

場所 宮尾塗工 事務所 無料  
時間 AM10:00～PM4:00 毎週土曜日

通話無料 ☎ 0120-145-380  
いいことの みやお 社長 宮尾隆司

まずは、お電話で  
ご予約ください!

地元白河で創業80年 白河市合戦坂50-1

新年 明けましておめでとうございます!  
本年も宜しくお願い申し上げます。 謹賀新年

GOGO! キャンペーン実施中!!  
入会から5か月間、月5回来館目標! 目標達成後は嬉しい特典あり!!

かねこクリニック健康推進施設 ウェルネスジム カナハ  
冬の脂肪燃焼計画 始動!!  
見学・体験 随時受付中!!

KANAHHA  
TEL (0248) 24-7711 西郷村字下前田東6 (新白河駅前)

謹賀新年  
大切にしたい地域の笑顔と元気

医療法人社団 博英会  
かねこクリニック

地域の皆様が健やかな一年をお過ごしになれます様、地域医療  
に取り組んで参ります。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

かねこクリニック 検索 ☎ TEL 0248-24-3111

### 多重債務・貸金業に関する相談窓口

財務省福島財務事務所では、次のような相談を受け付けています。秘密厳守、相談無料です。一人で悩まずお気軽にご相談ください。

- ・返済しきれない借金に関すること
- ・貸金業者や、いわゆる「ヤミ金融」業者に関する情報
- ・不正に利用されている預貯金口座に関すること

**相談窓口** 財務省福島財務事務所 理財課  
**受付時間** 月曜～金曜（祝日、年末年始除く）  
 8：30～12：00、13：00～16：30  
**電話** 024-533-0064（多重債務相談窓口専用）  
**FAX** 024-535-0311  
**FAX、電子メール相談専用サイト**  
[http://tohoku.mof.go.jp/b2\\_kinyu/03\\_kashikin/soudanmadoguchi.html](http://tohoku.mof.go.jp/b2_kinyu/03_kashikin/soudanmadoguchi.html)

相談専用サイト  
QRコード →



### 寄付への感謝 寄付してくださった皆さま、ありがとうございました。

- 笛吹 もも香さん（東京都）  
震災復興のため
- 芳賀 信義さん（小田倉）  
歯科事業のブラッシング指導用として  
歯ブラシ 1,500 本
- 一般財団法人 ふくしま未来研究会  
代表理事 佐藤 勝三さん（福島市）  
100,000 円
- 公益社団法人 白河・西郷広域シルバー人材センター  
理事長 芳賀 憲市さん（白河市）  
村政発展のため  
20,000 円



### 1月の 休日当番医

診療時間 9:00～17:00



● 村内の休日診療所  
いわしなクリニック ☎ 48-1234 【診療日】6日・13日・20日・27日 【診療時間】8:30～12:30

月日	診療科目	医療機関名	所在地	☎ (0248)
1日 (火)	小児科	白河厚生総合病院	白河市	22-2211
	内科・外科	会田病院	矢吹町	42-2121
	歯科	鈴木歯科医院（表郷）	白河市	32-2029
2日 (水)	小児科	白河厚生総合病院	白河市	22-2211
	内科・外科	会田病院	矢吹町	42-2121
	歯科	すずき歯科	矢吹町	44-5555
3日 (木)	小児科	白河厚生総合病院	白河市	22-2211
	内科・外科	会田病院	矢吹町	42-2121
	歯科	須藤歯科医院	白河市	22-6460
6日 (日)	小児科	樋口小児クリニック	矢吹町	42-2040
	内科・外科	らくらく医院	白河市	54-5333
	歯科	秋山歯科医院	白河市	34-3741

月日	診療科目	医療機関名	所在地	☎ (0248)
13日 (日)	小児科	みうら小児クリニック	白河市	28-1001
	内科・外科	吉田医院	白河市	23-4033
	歯科	ひまわり歯科医院	白河市	23-5991
14日 (月)	小児科	わたなべ子どもクリニック	白河市	21-2166
	内科・外科	よこむら整形外科クリニック	白河市	21-1455
	歯科	円谷歯科医院	白河市	27-1255
20日 (日)	小児科	ねもとキッズクリニック	白河市	21-5623
	内科・外科	わたなべ内科医院	白河市	22-1531
	歯科	内藤歯科医院	西郷村	25-0331
27日 (日)	小児科	関医院	白河市	23-3003
	内科・外科	きたむら整形外科	矢吹町	42-5533
	歯科	永山歯科医院	白河市	27-1646

【平日】健康推進課 ☎ 25-1115 【休日】西郷村役場 ☎ 25-1111

**1/31 (木) 今月の納税・納付**  
 前日までに口座入金、納付をお願いします。

村国県民税 (4期)  
 国民健康保険料 (7期)  
 後期高齢者医療保険料 (6期)

### 在宅リハビリマッサージ けやき

●ご自宅・施設への訪問マッサージです。  
 ●マッサージ師は、全員国家資格保持者で、安心なマッサージが可能になります。医療保険適用。

★後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方  
 ★身体障がい者手帳1級または2級の交付を受けている方

説明 → 手続き → 開始

-お問い合わせ-  
 白河市双石高田 19-1  
 0248-22-3419  
 鈴木 英世

### 内部被ばく検査のお知らせ

平成31年1月より、県のホールボディカウンタ搭載車両による検査が始まります。

- **会場** 白河市表郷保健センター前駐車場
- **検査費用** 無料
- **日程** 毎週月、火、第1・3土曜日（平成31年1月15日より開始）
- **検査予約先** 福島県県民健康調査課  
 ホールボディカウンタ専用ダイヤル  
 電話 090-7901-1306  
 受付時間 9：00～17：00  
 （土日・祝祭日・年末年始を除く）  
 ※平成31年1月7日(月)より予約受付開始  
 ※検査日の前週金曜日までにお申し込みください。
- **対象者** 検査実施日前日の時点で福島県内の市町村に住民票がある方で、平成24年4月1日までに出生した方

なお、県のホールボディカウンタ搭載車両が配備されることにより、平成31年4月からは、白河厚生総合病院での内部被ばく検査は行われません。

問 健康推進課 ☎ 25-1115

### アメリカ留学生募集

今年も、信越半導体株式会社のアメリカ留学支援制度による、留学生を募集します。  
 なお、西郷村人材育成基金から渡航費用の一部助成があります。

- ▶ **留学先** ワシントン州立クラークカレッジ
- ▶ **期間** 2019年9月～2020年6月
- ▶ **学科** クラークカレッジ開設の全コース（ビジネス・コンピュータ・人文科学等）
- ▶ **奨学金** 年間1万ドル（学費相当）
- ▶ **生活費** 信越半導体(株)で紹介するホストファミリーにホームステイ ※現地法人の日本人社員が生活面のサポートをいたします。（1年間の生活面の自己負担は1万ドル程度）
- ▶ **応募資格** 西郷村在住の方の子弟で、大学在学中の方 ※日本の本科を1年休学する必要があります。
- ▶ **応募締切** 2月28日(木)まで

### ○西郷村人材育成基金 自主研修事業等に対する助成金について

村では、人材育成の一環として、海外留学にかかる費用の一部を助成しています。助成額は、年度内の留学にかかる費用の3分の2で、300,000円を上限とします。 ※詳しくは生涯学習課までお問い合わせください。

問 生涯学習課 ☎ 25-2371

今年も宜しく  
 お願いいたします

従業員一同元気に  
 美味しい  
 麺を作ります

大清水  
 生ラーメン  
 みもり製麺

帰省割引あります！  
 （大清水白河らーめん4食）

3日より営業  
 致します

0248-25-3925



まるごとマルシェ

快晴となった12月8日、西郷村農産物産館まるごと西郷館で、年内最後となる「まるごとマルシェ」が催されました。まるごとマルシェでは、手工芸品や野菜などの販売のほかに、シルクスイートの焼き芋の試食会が行われ、お客さまがサツマイモの甘さに顔をほころばせていました。

冬季に入り、まるごとマルシェはしばらくお休みとなりますが、まるごと西郷館は新鮮な冬野菜や加工品が並び冬季間も営業いたしますので、ぜひ足をお運びください。

また、6月にオープンして以降、たくさんのお客さまにご利用いただき、間もなく10万人のお客さまを迎えそうです。達成の際には、改めて本紙にてお知らせいたします。



西郷村農産物産館  
まるごと西郷館  
OPEN - CLOSE : 9 : 00 - 18 : 00  
定休日 : 毎月第3火曜日  
☎ 0248 - 25 - 5007

## 図書室だより

- ☆ 1月の読み聞かせ会  
1月29日(火) 10:30 ~
- ☆ 1月のイベント  
1月8日(火)  
新年おはなし会  
※文化センター窓口にて整理券を配布しております
- ☆ 1月の休館日  
1日(火)・2日(水)・3日(木)  
7日(月)・15日(火)・21日(月)  
28日(月)

新着図書

<p>一般書</p> <p>文藝春秋 <b>沈黙のパレード</b> 東野圭吾：著</p> <p>あのガリレオシリーズの最新作！ お待ちしていたみなさん！ 是非手にとって読んでみてください。</p>	<p>児童書</p> <p>宝島社 <b>ひよっこりはんをさがせ!</b> ひよっこりはん：著</p> <p>さあ！みんなで隠れているひよっこりはんを見つけてみよう！</p>	<p>絵本</p> <p>小学館 <b>かどこいった?</b> 鈴木のりたけ：作・絵</p> <p>あっ！カがいるよ！ めくってばちんとたたいてみよう！</p>
--	---	--

## 防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金事業報告

### 衛生的な教育環境をつくる 一米小学校トイレ改修工事一

防衛省の特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して整備を行っていた、米小学校のトイレ改修工事が平成30年10月に完成しました。

家庭や公共施設で洋式トイレが増えている中、米小学校のトイレは和式であり、和式トイレに不慣れた児童のストレスや健康面を配慮する必要がありました。また、衛生面では、老朽化によって配管・床から臭気が出ていることも問題となっていました。

今回完成したトイレ(右写真)は洋式になり、床も乾式化され、児童の健康面、衛生面を考えたつくりとなっています。子どもたちが健康な体を維持し、ストレスのない環境で学ぶためには、施設の整備も重要なポイントです。今後も計画的に小・中学校のトイレの改修を行っていく予定です。



☎ 学校教育課(施設係) ☎ 25-2370

### 水道水の放射性物質検査結果：福島県食品衛生課発表

※水道水中の放射性物質に係る基準値(10Bq/kg未滿)

採水日	判明日	放射性物質	検査結果
11月5日	11月9日	放射性ヨウ素 131	検出限界値未滿
11月19日	11月22日	放射性セシウム 134・137	

☎ 上下水道課(上水道係) ☎ 25-2962

にしごうの  
文芸

西郷村  
仰歩句会

西郷文芸クラブ  
今月の川柳

ハロウィンで  
うかれる日本の平和ボケ  
菊地 芳枝

散歩靴  
売娘上手で又も買う  
福田 四郎

肩の荷も  
おりて秋晴れ障子貼る  
岸 ユキ子

美辞麗句  
続く祝辞にかむ欠伸  
越前 六郎

西郷文芸クラブ  
今月の川柳

光る湖  
見下ろす坂や秋も近く  
トキ子

はらはらと  
落葉の上に落葉散る  
コウ

北風を  
逃れてくぐる赤暖簾  
功

桜落葉  
降る夜の仮面舞踏会  
はるか

2019 塾生募集

月謝 5,000 円  
高校生以上一般  
毎土曜 pm5:00 - pm9:00 の間  
中学生以下小学生まで  
毎土曜 pm1:00 - pm5:00 の間

●詳細問い合わせ  
吉田努 090-4559-6872

美術研究所 桃下村塾

961-0974 白河市北堀切 64  
塾頭 吉田努  
武蔵野美術大学大学院中退

非常勤講師 伊藤浩二  
二紀会準会員 土屋絵理子  
東北芸術工科大学中退

日本画部門(4月開講) 青砥昭修  
日本画家 森本宏明  
ピアノ部門 ショパンの名手

《沿革》

1998 福島市絵画教室開設  
福島新町コープ文化サークルにて 2011・3 休止。  
同年 10 月、画々の会として再開  
白河市絵画教室開設

2001 北堀切アトリエよしだにて 2008・12 迄  
郡山教室開設

2004 郡山学芸デザイン学校にて 2005・4 迄  
各教室合同展覧会

2005 『第1回みんなの絵展』白河マイタウン 3Fにて  
2006 総合美術研究所桃下村塾設立  
白河本町二光ビルにて

2008 同開講 2014 会津教室限定 10 回

